

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】平成25年11月28日 (2013.11.28)

【公開番号】特開2012-151378(P2012-151378A)

【公開日】平成24年8月9日 (2012.8.9)

【年通号数】公開・登録公報2012-031

【出願番号】特願2011-10393(P2011-10393)

【国際特許分類】

H 0 1 G 4/228 (2006.01)

H 0 1 G 2/10 (2006.01)

【F I】

H 0 1 G 1/14 H

H 0 1 G 1/02 H

【手続補正書】

【提出日】平成25年10月11日 (2013.10.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 8】

上記目的を達成するために本発明は、上面に開口部を有するケースと、このケース内に収容され、一対の電極を有する小判形状のコンデンサ素子と、上記コンデンサ素子の一対の電極部にそれぞれ接続した一対のリード端子と、上記ケース内に充填した充填樹脂とを備えたケースモールド型コンデンサにおいて、上記リード端子は、導電板を長尺に加工することで形成され、導電板の長尺方向の側部から延設されて上記ケースの開口部から外方へ表出する外部接続部と、外部接続部と反対の側部から延設されて上記コンデンサ素子の電極部に接続する電極接続部と、上記導電板から延設されて上記ケースの内側面に設けた端子位置決めリブに嵌合する端子固定部とを有するとともに、上記小判形状のコンデンサ素子の扁平部に配設されたことを特徴とするものである。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 9

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 0

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 1】

本発明によれば、リード端子が、導電板を長尺に加工することで形成され、導電板の長尺方向の側部から延設されてケースの開口部から外方へ表出する外部接続部と、外部接続

部と反対の側部から延設されてコンデンサ素子の電極部に接続する電極接続部と、導電板から延設されてケースの内側面に設けた端子位置決めリブに嵌合する端子固定部とを有するとともに、小判形状のコンデンサ素子の扁平部に配設されたことにより、リード端子の端子固定部の機械的強度を保持するとともに、コンデンサ素子の電極部とリード端子の電極接続部の精度、及び、導電板の外部接続部の位置精度を高めることができる。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 2

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 3

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 4

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

上面に開口部を有するケースと、このケース内に收容され、一対の電極を有する小判形状のコンデンサ素子と、上記コンデンサ素子の一対の電極部にそれぞれ接続した一対のリード端子と、上記ケース内に充填した充填樹脂とを備えたケースモールド型コンデンサにおいて、

上記リード端子は、導電板を長尺に加工することで形成され、導電板の長尺方向の側部から延設されて上記ケースの開口部から外方へ表出する外部接続部と、外部接続部と反対の側部から延設されて上記コンデンサ素子の電極部に接続する電極接続部と、上記導電板から延設されて上記ケースの内側面に設けた端子位置決めリブに嵌合する端子固定部とを有するとともに、上記小判形状のコンデンサ素子の扁平部に配設されたことを特徴とするケースモールド型コンデンサ。

【請求項 2】

上記端子固定部を少なくとも 2 箇所設けたことを特徴とする請求項 1 に記載のケースモールド型コンデンサ。

【請求項 3】

上記端子固定部は、上記導電板から上記電極接続部と平行に延設された請求項 1 に記載のケースモールド型コンデンサ。

【請求項 4】

上記端子固定部は、導電板の側部から延設されて折り曲げられ、折り曲げられた面が上記ケースの内側面に面接触することを特徴とする請求項 1 に記載のケースモールド型コンデンサ。

【請求項 5】

上記導電板の端子固定部の先端部が凹部を有し、ケースの内側面に設けた端子位置決めリブの先端部が凸部を有していることを特徴とする請求項 1 に記載のケースモールド型コン

デンサ。